

特区制度の活用 ～規制・制度の特例措置～

- ◎規制・制度の特例措置(規制緩和、税制措置、財政措置)は、これまで合計63件を提案し、要望に沿い協議終了した提案は25件となった。
- ◎平成24年度は、23件が協議を終了し、うち「北海道独自の機能性表示制度の創設」、「農業車両の車検期間延長」など、18件が要望に沿い協議を終了した。
- ◎平成25年度は、7件が協議を終了し、うち5件が要望に沿い協議を終了した。
- ◎平成26年度は、2件が協議を終了し、うち2件が要望に沿い協議を終了した。
- ◎平成27年度は、提案なし。

[提案・協議件数]

項目	全体提案数	うち、平成24年度協議終了		うち、平成25年度協議終了		うち、平成26年度協議終了	
			要望に沿い協議終了		要望に沿い協議終了		要望に沿い協議終了
規制	36	16	14	4	4	2	2
税制	8	3	2	2(1)	1	0	0
財政	19	4	2	1	0	0	0
合計	63	23	18	7(1)	5	2	2

[主な協議済み項目]

※()書きは平成25年度に再度協議を行ったもの

項目	提案内容	国の見解
規制	食品の機能性表示制度の見直し	商品に「健康でいられる体づくりに関する科学的研究」が行われている旨の表示を可能とする北海道の新たな表示制度を創設。
	農業用貨物自動車の車検期間の延長	車検延長に向けた調査を実施し、その間、法定点検で安全性が確認されれば、現行1年の車検期間を1年伸長できる規定を整備。
	農産物貯蔵施設の消防用設備設置基準の緩和	屋内消火栓設備や警報装置等に関して、管轄の消防署長が当該施設の設置を不要とする判断の基準を消防庁が提示。
	バイオガス消化液の有機質肥料認定	有機農産物JAS規格に基づいて有機野菜を生産する際に使用できる肥料としてメタン発酵消化液を追加。
	BDF混合軽油の混合率上限の緩和(B20)	「規格外燃料の公道使用の認定制度(試験研究認定制度)」を活用し、混合率20%での走行が可能に。
税制	研究開発税制の優遇措置の適用年度延長	試験研究費が前3年の平均を超える場合、超過分の5%を控除する制度等について、適用年度の延長。(23年度末から25年度末まで期限延長)
	研究開発税制における税額控除限度額の拡充	外部の技術・知識を活用した研究開発費について、大学等との共同研究等では30%控除、企業間等では20%控除に拡充。(当初12%控除)
財政	農業コントラクターの施設整備に対する支援	助成対象機械の範囲を拡大するとともに、飼料生産コントラクターの作業範囲拡大のため、助成を受けて導入した機械の用途拡大(畑作での使用)が実現。

特区制度の活用 ～税制支援～

◎累計で13件が支援措置を活用した。

年度	項目	実施主体(実施場所)	設備名	施設概要
平成 24年度	支援基盤の強化	㈱きのとや(札幌市)	洋菓子製造施設1棟	安定・大量・高品質な生産かつロングライフ化が可能となる世界標準の衛生管理を備えた空調管理施設。
	安全で高品質な農畜産物の生産	土幌町農業協同組合(土幌町)	種子馬鈴しょ選別施設一式	馬鈴しょ選別においては先駆的な技術である、土砂分離+サイズ選別+小水量(ミスト)消毒の連続作業が可能な施設。
			食用馬鈴しょの受入検品設備一式、選別施設一式	出荷品の品質の均一化を図るため、農業では先駆的な馬鈴しょの品位階層別貯蔵を「自動化制御技術」により、一連の作業の自動化により効率化を図るほか、省エネルギー化、一貫データ管理によるタンホール単位までの完全トレーサビリティ化を実現する施設。
		本別町農業協同組合(本別町)	加工用馬鈴しょエチレン濃度制御装置1機	新たな保存技術により油加工用馬鈴しょを長期にわたって安定的に保存し、高品質な馬鈴しょを長期間供給することを可能にする装置。
		タイセイ飼料株式会社(音更町)	細断型ベールラップシステム一式	馬鈴しょの加工残渣を原料として栄養価の高い発酵飼料を製造することが可能な、密度・密封性の高い牧草ロールサイレージの原理を応用した細断型ベールラッピング技術を用いた装置。
		帯広市川西農業協同組合(帯広市)	長いも製品保管・出荷施設一式	出荷処理能力を大幅に向上させるとともに、出荷時の適正品温の確保、製品貯蔵から出荷における一連の作業の自動化による効率化等を可能にする先駆的な自動ラック倉庫の導入。
		雪印種苗㈱(江別市)	抽出エキス真空濃縮装置一式	乳酸菌の培養工程の副産物である乳酸菌体回収後の培養液を原料として、農産物の収量の増大や品質の向上に有効な複合肥料や培養土を開発・製造するため、低温低圧下で培養液を高効率かつ高品質に濃縮する装置。
農業廃棄物等を活用したバイオガスプラントの高効率化	農事組合法人サンエイ牧場(大樹町)	バイオガスプラント一式	熱収支を改善した「高性能メタン発酵システム」(発酵槽に高気密・高断熱構造を適用したシステム)。	
平成 25年度	農業廃棄物等を活用したバイオガスプラントの高効率化	農事組合法人日昭牧場(大樹町)	バイオガスプラント一式	熱収支を改善した「高性能メタン発酵システム」(発酵槽に高気密・高断熱構造を適用したシステム)。
平成 26年度	安全で高品質な農畜産物の生産	帯広市川西農業協同組合(帯広市)	長いも洗浄選別・製品保管施設一式	輸出向けのノンブラシ洗浄方式に代え、先駆的3連リング洗浄機の導入により、洗浄効率の向上等によりコストを削減し、遠距離の輸出先における販売力の強化を図る。
		帯広大正農業協同組合(帯広市)	種子馬鈴しょ選別施設	馬鈴しょ選別においては先駆的な技術である、土砂分離+サイズ選別+病果・傷害果選別+小水量消毒の連続作業が可能な施設
	農業廃棄物等を活用したバイオガスプラントの高効率化	有限会社友夢牧場(新得町)	バイオガスプラント一式	熱収支を改善した「高性能メタン発酵システム」(発酵槽に高気密・高断熱構造を適用したシステム)。
		十勝・新得バイオガス株式会社(新得町)	バイオガスプラント一式	熱収支を改善した「高性能メタン発酵システム」(発酵槽に高気密・高断熱構造を適用したシステム)。

特区制度の活用 ～金融支援～

◎累計で26件が金融支援措置を活用した。

年度	実施主体 (実施場所)	事業概要
平成 24 年度	佐藤水産(株) (札幌市)	外国人観光客の購入状況の把握や海外向け商品の企画・開発等を行うため、店舗を併設した本社社屋を整備。
	(株)桐越 (札幌市)	輸入代替に向けた、商品別の鮮度保持技術を活かした業務用カット野菜工場の整備。
	昭和製菓(株) (函館市)	海外販路開拓に資する洋生菓子を開発・生産するための設備を整備。
	(株)福岡運輸 ホールディングス (帯広市)	道内産の食肉等の輸出拡大に向けた、高品質・高鮮度での保管・輸送を可能とする冷凍・冷蔵倉庫の整備。
	帯広市川西 農業協同組合 (帯広市)	輸出拡大に向けた長いもの製品保管・出荷施設の整備。
	中札内村農 業協同組合 (中札内村)	輸出拡大に向けた枝豆等の加工処理施設の整備。
	士幌町農業 協同組合 (士幌町)	輸入代替拡大に向けた馬鈴しょ集出荷貯蔵施設の整備。
		輸入代替拡大に向けた冷凍食品加工処理施設の整備。
	芽室町農業 協同組合 (芽室町)	輸出及び輸入代替の拡大に向けた長いもや加工用馬鈴しょの貯蔵施設の整備。
	上士幌町農 業協同組合 (上士幌町)	家畜飼料の輸入代替に向けたTMRセンターの整備。
	A社 (札幌市)	輸出拡大に資する食品製造工場の整備。
B社 (札幌市)	輸出拡大に資する物流施設を整備。	
C社 (音更町)	農業生産体制強化に向けた機械の導入。	

年度	実施主体 (実施場所)	事業概要
平成 25 年度	帯広市川西 農業協同組合 (帯広市)	強力小麦(ゆめちから)の乾燥・貯蔵施設を整備。
	D社 (音更町)	強力小麦(ゆめちから)の乾燥・貯蔵施設を整備。
	E社 (函館市)	海外への輸出に対応できる高度な鮮度保持機能を備えた水産加工工場施設を整備。
	ベル食品(株) (札幌市)	賞味期限の改善、生産能力向上を図る自動化タレ製造ラインを整備。
	F社 (函館市)	輸出拡大に資する水産物の乾燥・劣化を防ぎ冷蔵・凍結能力を強化した冷蔵庫を整備。
	G社 (札幌市)	輸出拡大に資する冷凍能力向上、安全性向上、倉庫内温度安定化を可能にする新型冷却機を整備。
	H社 (函館市)	輸出拡大に資するHACCP対応の冷蔵保管能力を備えた水産加工工場施設を整備。
平成 26 年度	帯広市大正 農業協同組合 (帯広市)	輸入代替に向けた種子馬鈴しょ選別貯蔵施設を整備。
	I社 (札幌市)	外国人観光客をターゲットとした商品の企画・開発等を行うための店舗を整備。
	J社 (函館市)	工場新築及び水槽設備工事。
平成 27 年度	帯広市川西 農業協同組合 (帯広市)	輸出及び輸入代替の拡大に向けた玉ねぎ集出荷貯蔵施設の新設工事。
	芽室町農業 協同組合 (芽室町)	輸入代替拡大に向けた穀類(小麦・豆類)調製貯蔵施設新設工事。
	(株)北海道畜 産公社 (帯広市)	輸出拡大に向けた肉牛専用のと畜処理・部分肉加工施設の整備

特区制度の活用 ～財政支援～

◎国等の既存事業を活用して実施するフード特区関連事業（財政支援活用事業）※一部事業費・国費にはH28年度以降の予定も含む

実施主体	事業内容	事業費 (国費)	補助制度
北海道情報大学等	食品の有用性を評価するシステムの機能強化を図るため、コーディネーターを配置	9,571 (9,571)	地域新成長産業創出促進事業費補助金【経産省】★(H23)
(公財)ノーステック財団、北大	国内外の有用性食品素材等の成分分析、評価手法に係る共同研究等	1,264,340 (1,264,340)	地域イノベーション戦略支援プログラム【文科省】(H24～28)
(公財)十勝圏振興機構	地場の農畜産物及び加工副産物からの新規機能性素材の開発等	532,293 (520,328)	地域イノベーション戦略支援プログラム(都市エリア型)【文科省】(H23～25)
(公財)函館地域産業振興財団	水産物の有用成分を活用した機能性素材の開発等	1,563,576 (830,920)	地域イノベーション戦略支援プログラム(グローバル型)【文科省】(H23～25)
フード特区機構等	北海道産米の東南アジア等への輸出拡大に向けたマーケット調査等	37,674 (37,674)	先端農業産業化システム実証事業【経産省】(H24)
	植物工場でいちご等を低コスト生産し海外市場でブランド化を確立するための調査	37,674 (37,674)	先端農業産業化システム実証事業【経産省】(H24)
	鮮度保持技術を活用したアスパラ等の高鮮度野菜の輸出拡大支援	2,938 (1,469)	農山漁村6次産業化対策事業【農水省】(H24)
	生産者と加工事業者が連携した高品質な農産物・加工食品の輸出プロモーション等	318 (159)	農山漁村6次産業化対策事業【農水省】(H24)
足寄町農協	ラワンぶき等の農産物を処理加工するための施設や塩蔵庫の整備	212,000 (106,000)	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金【農水省】(H24)
土幌町農協	家畜ふん尿等を活用するバイオガスの整備	620,844 (295,640)	緑と水の環境技術革命プロジェクト事業【農水省】(H24)
清水町飼料自給率協議会、足寄町農協等	飼料生産組織の経営の高度化等、地域コントラクターが使用する農作業機械の導入等	262,536 (146,655)	飼料生産拠点育成地区リース事業【農水省】(H24、28)
(財)さっぽろ産業振興財団	バイオ・食関連企業が研究開発できるよう、札幌テクノパーク内のエレクトロニクスセンターを改修	244,000 (122,000)	企業立地促進等施設整備費補助事業【経産省】(H24)
(公財)函館地域産業振興財団	スラリーアイスを利用した生鮮魚介類の高鮮度スーパーチリング流通実証	30,000 (30,000)	攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業【農水省】(H26-27)

※ 特区調整費(★)単位:千円
 ※ 事業費及び国費は当初要望額を記載

実施主体	事業内容	事業費 (国費)	補助制度
とちかち低コスト施肥技術体系確立事業推進協議会	無人ヘリコプターの撮影画像の解析による農作物管理等	11,669 (9,564)	農業生産環境対策事業【農水省】(H24-26)
フード特区機構	海外との商流・物流の構築支援	63,163 (63,163)	地域新成長産業創出促進事業費補助金【経産省】★(H25)
北海道大学他	「フード&メディカルイノベーション国際拠点」の整備	3,600,000 (3,600,000)	地域資源を活用した産学連携による国際科学イノベーション拠点整備事業【文科省】(H24)
十勝農業協同組合連合会	小麦、豆類の優良種子を安定供給するための種子調製加工施設等の整備	653,001 (323,450)	強い農業づくり交付金【農水省】(H25)
	安全・安心な農産物生産体制の強化を図るための農業分析機器等の導入	63,000 (25,500)	消費・安全対策交付金【農水省】(H25)
(公財)函館地域産業振興財団	食の安全性向上を目指すための迅速微生物検査システムの商品開発及び普及	54,305 (54,305)	農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業【農水省】(H25-27)
フード特区機構	イスラム諸国でのmade in Japan食品展開事業	83,704 (57,938)	新興国市場開拓等事業費補助金【経産省】(H26-27)
(公財)ノーステック財団	食品の安全性・機能性評価手法を活用した新規機能性食品の開発・事業化促進	113,710 (93,710)	地域新成長産業創出促進事業費補助金【経産省】★(H25)
とちかちバイオディーゼルの普及促進協議会	バイオディーゼル燃料を普及・拡大するための施設整備	511,042 (239,204)	地域バイオディーゼル流通システム技術実証事業補助金【経産省】(H25-27)
フード特区機構	ポストハーベスト・ロス削減のための加圧・加熱食品加工技術の移転に関するニーズ調査	49,447 (49,447)	政府開発援助海外経済協力事業【外務省】(H25)
産総研北海道センター	核内受容体を用いた、道産食品の機能性	45,000 (45,000)	農山漁村6次産業化対策に係る新需要創造支援事業【農水省】(H25-27)
北海道大学等	「病院から家庭」、「治療から予防」へとパラダイムを変換し、新産業の創出を図る	3,760,000 (3,760,000)	革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)【文科省】(H25-30)
北海道次世代施設園芸コンソーシアム	高度な環境制御による生産性を上げた次世代施設園芸の拠点である植物工場クラスターを形成する	2,319,381 (1,346,619)	次世代施設園芸導入加速化支援事業【農水省】(H25-28)
北海道大学	ICT技術を応用したホタテガイの精密増養殖管理支援システムの技術開発	20,000 (20,000)	攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業【農水省】(H26-27)
(株)IHI	農業生産技術の高度化	321,200 (15,600)	農業界と経済界の連携による先端モデル農業確立実証事業【農水省】(H25-28)
(株)北海道畜産公社	牛肉専用処理加工施設整備事業	7,295,120 (3,031,850)	強い農業づくり交付金【農水省】(H26-28)